

令和2年度第1回広島市大規模小売店舗立地審議会 会議概要

- 【日 時】 令和2年10月16日（金）10時30分～11時45分
【場 所】 広島市中区地域福祉センター5階 ボランティア研修室
【出席委員】 委員8名中5名出席
塚井誠人（会長）、生田顯、伊藤雅、小林文香、三浦浩之
【対象店舗】 フレスタ中筋店
【公開・非公開の別】 公開
【傍聴者】 なし
【配付資料】 別添のとおり

【会議要旨】

1. 広島市経済観光局産業振興部商業振興課からこれまでの経緯等を説明

2. 店舗設置者から計画概要を説明

3. 質疑応答

(1) 交通関係

■質問 1-1 自転車、バイクの場内誘導をきちんと行うこと。

□回答 1-1 承知した。

■質問 1-2 交通誘導員は常駐するのか。

□回答 1-2 当面常駐で様子を見て、その後は売り出し日等の対策を検討する。

■質問 1-3 店舗正面の歩行者通路の位置をこの場所に配置した理由は何か。

□回答 1-3 南側に計画をしていたが、南側には車の出口と車路スロープがある関係で危険と判断し、断念した。出口にも交通誘導員を配置し、歩行者を正しい動線に誘導する予定である。

■質問 1-4 店舗の立地から、自転車やバイクでの来店が多くなると予想される。出入り口から斜めに進行する客への対処は検討しているか。

□回答 1-4 回答 1-3 と同じ。

■質問 1-5 歩行者通路を現在の位置に配置したために、店舗内の安全を保つことはできるかもしれないが、店舗外の自動車の滞留が起こる可能性が大いにある。比較的小規模な店舗だが、来店者の多くは平面駐車場に駐車しようとすることも予想され、このことも自動車の滞留に繋がる。この件については商工会も懸念しており、近隣に影響があることが予想されるため、場合によっては歩道の位置を変更することを含め留意しておく必要がある。都度改善していただきたい。

□回答 1-5 歩行者通路が最善の位置でないことは設置者側も認識している。交通誘導員により2階の駐車場の利用を促すなど、柔軟に対応する。また、問題が生じた場合は、他店舗と同様に検討のうえ対応する。

■質問 1-6 小型二輪車以上での来店に対して配慮がされていない。公共交通機関以外での来店が多くなることが見込まれるので、開店後の様子を見て対応をお願いします。

□回答 1-6 回答無し。

(2) 騒音関係

■質問 2-1 E地点（住居側敷地境界）の騒音について、駐車場内の走行音速度を8km/h以下とすることで対応とあるが、音の発生源は走行音だけではないのではないか。出入口やスロープがあるので、発進音などの影響があると思われる。

□回答 2-1 予測モデル通りに計測しており、出入口であることやアクセルの踏み込みまでは考慮していない。近隣より意見があれば、場内における注意喚起等で対応する。

■質問 2-2 8km/h走行なら基準値を満たすが、20km/h走行になると満たさなくなる箇所が複数ある。8km/hの走行はかなり遅いように思うが、守ってもらえるのか。

□回答 2-2 一般的な商業施設内では8km/hの設定は場内徐行を促す表示として使用されており、認知してもらえと思う。また、注意喚起により対応する。

■質問 2-3 同じような構造の他の店舗で、これまで対応しているのと同様に、該当店舗でも何か問題が生じた時には同様に対応してもらえるか。

□回答 2-3 承知した。

■質問 2-4 該当の場所が比較的静かな場所にあることから、他店舗と騒音が響く状況が異なることがあると思うが、適宜対応可能か。

□回答 2-4 可能。

(3) 景観関係

■質問 3-1 広告塔の高さが7メートルとこの立地だと大きく感じるが、どのような基準や考えで設定したのか。

□回答 3-1 社内での規定はないが、認知をあげる目的で設定した。大きさはあるが、看板としてはシンプルなので景観を損なわないと思う。

■質問 3-2 もっと小さい看板の店舗はあるのか。あるとすればそれはどのような立地の店舗なのか。

□回答 3-2 ある。建物の構造や制限等により異なる。

(3) その他

■質問 4-1 マンション側に面する側（北側）の看板照明が居住者に影響があるのではないか。

□回答 4-1 北側には看板照明を設置していない。

■質問 4-2 該当の場所は、浸水ハザードマップで浸水する場所に指定されているが、

対策は考えているか。

回答 4-2 具体策なし。

■ 質問 4-3 浸水時に水が入らないような止水板等の対策はしてあるか。

回答 4-3 浸水被害にあったことのある店舗では対策してあるが、当該店舗ではしていない。

■ 質問 4-4 災害時の非常電源や物資などは用意しているか。

回答 4-4 必要最低限の物資や商品は提供できるようにしている。

■ 質問 4-5 今後防災対策をぜひ充実させてほしい。

回答 4-5 承知した。

■ 質問 4-6 減量化・リサイクルの取組はなにか。

回答 4-6 他店舗と同様にレジ袋削減等に取り組む。また、当店舗はレジ袋の収益の一部を使って広島県木材を使用している。

■ 質問 4-7 フードロスの取組はしているか。

回答 4-7 売り切りや作り過ぎの抑制、フードバンクへの提供などを行う。

4. 委員の指摘事項

- 騒音数値が基準値を超えているところもあり、特にスロープ付近では今後騒音や光を遮断する対策をとる必要が生じる可能性がある。しかしながら、防音壁等が周囲の居住者からすると眺望等を損なう可能性もあるので、十分相談のうえ対応すること。
- 店舗前道路上に自動車の滞留が生じないよう、近隣への影響が最小限になるように取り組むこと。